

じんこうてきしな
人工的品

京都市立芸術大学ギャラリー@KCUA

2018年 8月25日(土)

— 9月2日(日)

※ 休館日 8月27日(月)

11:00-19:00

前田 菜月

目の前の使い方がわからない道具を、あなたはどのように使いますか?といろいろな国籍の人に尋ねた。使い方に正解はなく、道具は使いよう。

ふしぎな道具

2018年

さまざまな道具、会話 |

映像(左から): 23分21秒

: 28分10秒

: 27分45秒

長町 那美

技が素朴であるほど、何か工夫しようとしてしまうのは何故だろう。「ものを作ること」について、そして「絵」と「柄」とを隔てるものについて考えた。

増えるパイナップルと
伸びるパイナップル

2011年

綿 | かぎ針編み

ホオジロザメ

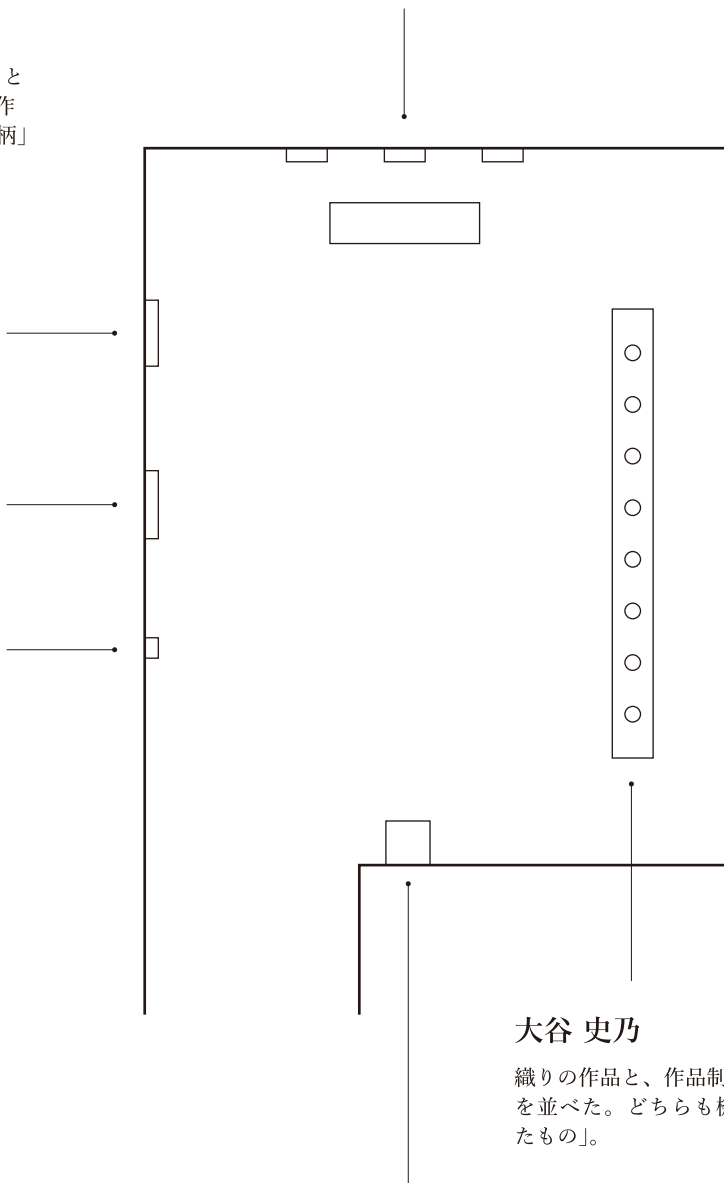
2010年

綿 | かぎ針編み

朝焼け

2018年

綿、アクリルビーズ | 刺繍



大谷 史乃

織りの作品と、作品制作のための自作の道具類を並べた。どちらも機能していない「つくられたもの」。

大谷 史乃、長町 那美、前田 菜月

人工的品にまつわるよもやま話を詰め込んだ新聞。ご自由にお持ち帰りいただけます。

人工的品新聞

2018年8月25日発行

つくられたもの

2017-2018年

(図上から) 木 | 鉄、マスキングテープ |
ダンボール、木、玉紐コード | 木、ビニール紐 | 木、竹、鉄、塩化ビニールパイプ、
水糸 | 麻糸、綿糸、ポリプロピレン、マスキングテープ | 木、天然ゴム、蝶番 | 木